能登半島災害関連死者数

は熊本地震超えた

要性が認められたのは間違

いないと思われる。さらに

家庭で使える簡易トイレの

備蓄について、

改めて呼び

入を決定した。トイレの重内初トイレトレーラーの導

鎌倉市より被災地珠洲市へ派遣

されたトイレトレーラ

と重要さ」と「効果があるに「出すこと」の「大切さい。災害関連死を防ぐため

べたら出さなければならな

る。各家庭に対し備蓄につ

とは命を守ることにつなが つでも多く確保しておくこ

知をしないか。

自主防災会の防災訓練の告 公式XやLINEを使い、

いて呼びかけを行ってい

ければならない。人間は食

ては真正面から取り組まな

である。災害関連死につい

時に使用可能なトイレを一

過去挙げられている。災害

拡充を急がないか。
ウ市の

避難所で使用する備蓄品の

意識啓発に努めないか。分

避難所に行かない防災

(みらい) 野家

に∭名以上の方が認定待ち

害関連死者数は熊本地震で

能登半島地震における災 (自民党・信頼) B民党・信頼) 吹春やすたか 標準の

として、なるべくトイレに 部長 災害関連死の要因

かけないか。

飲むことを控えた事例が、行かなくて済むように水を

の被害者数を超えた。さら

こと」を周知していくこと

市ホームページ、新たに全るよう努めた。今後も市報、広報と連携し、効果的にな

戸配布する防災マップ、ま

できるところはやっていき報発信、広報のお手伝いが

授業方針を策定すべき。 続の可否も含め今後の水泳

ア児童、保護者、

備えを意識してもらうよう、

で防災週間に合わせ災害の

部長 ア市報8月15日号

が大切である。調布市が都

-4-

(4面~6面)

Ŋ

ょ

9月5日、6日、9日、10日

※原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。 次元コードをスマートフォン等で読み取ると、YouTube でご 覧いただくことができます。なお、休憩を挟んだ議員は2つ(上:前 半、下:後半)掲載しています

(自民党・信頼) 自由民主党・信頼の小金井 (み ら い) みらいのこがねい (子どもの権利) 子どもの権利を守る会

(日本共産党) 日本共産党小金井市議団 党) 小金井市議会公明党

(こ が お も) 小金井をおもしろくする会 (参 政 党) 参政党小金井 (生活者ネット) 生活者ネットワーク (緑・つながる) 緑・つながる小金井

(街の仲間たち) 街の仲間たち

の (公 明

クオフミーティングを開催 検討する会議体であるキッ 究課題としたい。

2市民まつりの在り方を ア広く様々な団体や市

の意見もある。引き続き研 集まるような仕掛けが先と いたい。イウ地域の方々がトカードさくら会に寄り添 を参考にしよう。 部長 ア商工会やポイン つり。 開催する方向で進める予定。

くべき。イ関係団体、金融ト事業の課題解消に市が動 加盟店に決済手数料負担を ヴPayPay等と違い、 人するため、アさくらポイン デジタル地域通貨を導 市で研究する場を。 村山ひできゅう

どのような規模で開催する

か。
ウ
軌
道
に
乗るまで
の

によると、これからの社会

で高齢者の親睦や仲間作り

平成30年の中教審答申書 (自民党・信頼)

いまつりは、いつ、どこで、

機関、

求めない「せたがやPay」 在事務局を探している。本がついてからの検討で、現がついてからの検討で、現は事務局を担う団体の目安は事務局を担う団体の目安 数年は事務局を市職員で担のか。労軌道に乗るまでの 行うことは考えていない。「いつり。市職員が業務として 令和7年度は市民まつりを 部長 ア旧実行委員の方けて作り直すべきでは。 が実現しないなら来年も中 が自主的に行うのが市民ま 日は答えられない。
ウ市民 止し時間と人員と予算をか 当すべき。圧新しいまつり

来年の市民まつり再開は アジタル地域通貨の導入 民の声を聴くべき。 (イ) 新し



## 公民館 今後の方向性に

避難所に行かな

い意識

啓発と備蓄品の

拡充を

するのは極めて難しい。災の保管場所を校舎内に増設 築で普通教室を確保していで、特別教室等の転用や増 け、様々な課と連携し、検後も継続して課題解決に向 害時に安心して避難できる なり、災害に備えた備品等 のスペースがほとんどなく 討し続ける必要がある。 ことは大変重要なので、今 児童数増加や35人学級対応 る。各校には普通教室以外 様々な課と連携し、 現在各校では

その他、 小金井市のインクルージョ シについて質問しました。 進んでいるか、 専門的指導による泳力向上、 教員とも肯定的回答が多く 天候に左右されない指導等

イ備蓄の課題はスペース確 を捉え周知啓発に努めたい。 識を高める等、様々な機会 た各種訓練等を通じ防災意

> 存続危機にある水泳授業 し中学校部活動

本町小学校の水泳授業委託 が試行実施された。アアン ケート結果と成果は。(イ)既 に多摩26市中15市が水泳授 業委託を開始、更なる委託 拡充を実施すべき。(ウ)小学 校プールは8校が築40年超、 うち4校が60年に達し、存 用した民間委託を5年訴え、 機にあり、屋内プー ルである水泳授業が存続危 たちの命を守る大事なスキ ■異常気象により子ども ルを活 (ア新たな部活動を創る仕組する検討委員会が始動した。 繰り上げていく必要がある。 持管理含め総合的に計画を 労老朽化している施設の維 る外部委託の試行を進める 2 存続危機に瀕している

部長 ア小金井らしい部ウ地域移行の実施時期は。 に注目していく。

ウ令和

7 的に検討する。イニーズを 活動の在り方について多角

市はAEDを使

のみを対象 用するのを

これからどのように進めて

いくべきかこれから整理を

と認識している。市として

間違いなく、必要性は高い

としているから

研究が進ま

ないのであり、

小金井市公民館中長期計画取組に資することとある。地域の持続的発展を支える 状は。分中長期計画にも実る。ア課題解決型学習の現 地域づくりの実践につなげにも同趣旨の記載があり、 正公民館の有料化の議論の 託化による変化の状況は。 必要では。

ウ緑センター委 題解決に結び付ける取組が 役割が明記されており、課 践を支援する機能の強化と 進を図ることが書かれてあ る地域課題解決型学習の推 互のつながりの形成に加え、 教育は学びの支援と住民相

けるよう取り組みたい。 意識した取組を進めている や人と人をつなぐ仕組みを を含め4名の職員が配置さ · ウ社会教育士等資格保持者 意見も参考に検討したい。 流や地域コミュニティにつ 種講座で実施。分多世代交 を実施しており、 ●その他、市民まつり再開 していただき、理解いただ て受益者負担を丁寧に協議 工公民館運営審議会にお れ、分かりやすい情報提供 いては公民館運営審議会の 他にも各

難指導・支援研

修の52の受

職員の反響

ア今回未受

部長 今回これだけ違う

通じて寄贈した 市内奉仕団体が

読み書き困

慈善事業を

記念品が届く現象が起こる

高齢者記念品の支給要件を

より1年遅れて本市からの

に2、3人いると言われる。

ている小中学生

は、クラス

って、

国・都からの記念品

基準日のため、誕生日によ

ディスレクシア)を抱え

■文字の読み

書きに困難

つき、

本市では9月1日が



の課題と



## 市民講座、成人学校の一環の人教育事業の

## 提供を要望しました。 について参加団体への情報 部長 ア今回る層的取組を行わる ている子を早期に 算の検討を。 イイ整 該研修を受けられ が大きかった。公講枠への本市教験

静かに困っ

て同様ではない。事業開始

年度以降当

れるよう予

援につなげるた

め、集団ア に適切な支

内部でどのような形が考え

られるかお預かりさせて

セスメント(希

望制)の重

いないか。

ただきた

の研修の効

# A E D

24時間

利用

可

果等を踏まえ研

現時点では個別

相談を丁寧 究する。イ

について質問しました。

スタ・シニア健康運動教室 ■その他、シニア元気フェ

を問う

るか。(イ部活動指導員を更みなど現状の課題も検討す 低い報酬単価を見直すべき。 に拡充し、多摩で3番目に 教員の負担軽減が図られた 教育長 イ来年度は更な でいない状況である。現状、について研究が一向に進んについて研究が一向に進んの時間利用可能な環境整備 市も認識しているが、平成率の向上に寄与することは 利用可能な環境 経験から、 AE を使って人命救 けといった、A く感じた。AE 間化を強く求め て質問をする。 AEDの屋外 な環境 (街の仲間・

たち) 回り Dを使用で が必要と強 助を行った る立場とし Dを24時間 私 は A E D EDの24時 コンビニエンスストアやガ 重要と考える。そのことか ら、市の施設だけではなく 不測の事態に備えることも としたそのエリアの方々の を拡大させ、市施設を中

時間化を進めていかないか。ら、市施設でのAEDの24 Dを24時間使えることで助 提案は非常に重要なこと。 施設も含め、24時間利用で ご指摘があったようにAE かる命があるということは ソリンスタンドなどの民間 市長 今回のご指摘、ご

## ナ 1 沖浦あ (みらい) 製造があるし 埋物薬 念品支給事業 クシア支援

に行うことが適切と考える 20歳記念品支給要件に



隣市も必ずしも国・都と全ことを理解した。ただ、近 歳」と改善すべきでは。国・都と同じ「年度内に₪ 当初の経過も踏まえた上で、 会議録が早くご覧になれるよう、未定稿(校正中)を公開しています。 http://www.city.koganei.tokyo.dbsr.jp/